

小6算数『対称な図形』① 名前()

ステップ1(先生の一言)

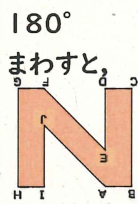
1. 線対称な図形について考えよう。

1 本の直線を折り目にして折ったとき、折り目の両側がぴったり重なる図形は線対称であるといいます。

折り目が対称の軸でしたね。じょうぎで対称の軸をかきましょう。

2. 点対称な図形について考えよう。

ある点を中心にして180°まわすと、もとの形にぴったり重なる図形は、点対称であるといいます。



3. 対称な図形をかいてみよう。

対称の軸に垂直な線をひき、等しい長さのところに点をとれば、対応する点がわかりますね。

方眼がないときは、三角じょうぎやコンパスをつかいましょう。

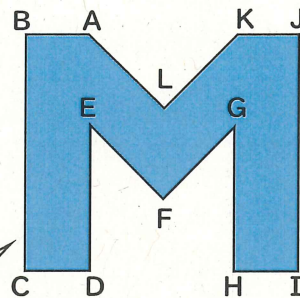
また、点Oが対称の中心になるように、点対称な図形をかいてみましょう。

それぞれの点から対称の中心を通る直線をひき、等しい長さのところに点をとれば、対応する点がわかりますね。

対称な図形がかけられるようになったら、教科書17, 21ページの問題にもチャレンジ!

ステップ2(自分でやってみよう)

1. 対称の軸をみつけて、対応する点、対応する線、対応する角をみつけましょう。



点Aに対応する点は 点

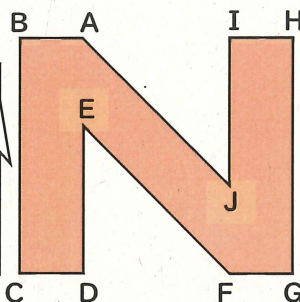
直線BCに対応する直線は 直線

角Bに対応する角は 角

対称の軸で折って重なるところを考えましょう。

2. 対応する点、対応する線、対応する角をみつけましょう。

また、対称の中心をみつけましょう。



点Aに対応する点は 点

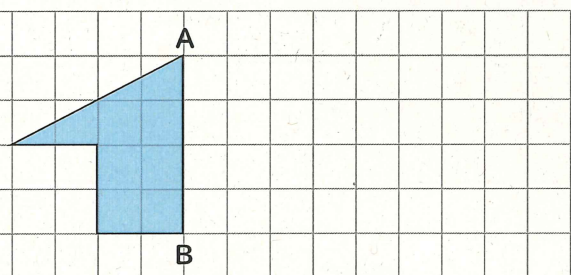
点Cに対応する点は 点

直線BCに対応する直線は 直線

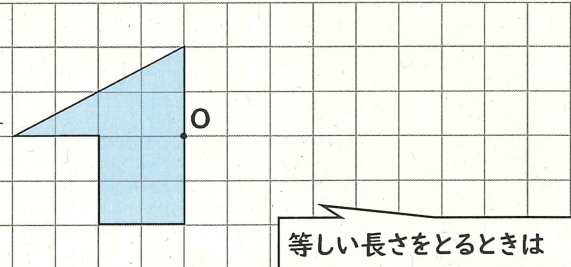
角Bに対応する角は 角

対応する2つの点を直線で結んで、中心をみつけましょう。

3. 直線ABが対称の軸になるように、線対称な図形をかきましょう。



また、点Oが対称の中心になるように、点対称な図形をかいてみましょう。



等しい長さをとるときはコンパスを使うとが便利ですね。

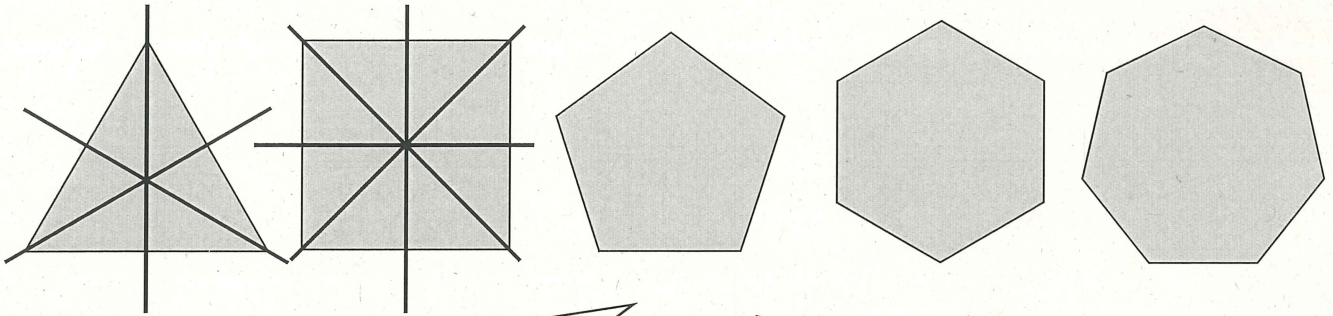
自分ですすめる『学びの一步』

小6算数『対称な図形』② 名前()

ステップ3 (学びを生かしてチャレンジ!)

4. 正多角形について、線対称か点対称かを調べましょう。
また、対称の軸や対称の中心もみつけましょう。

対称の軸が1本みつけたら、
ほかにもないか考えてみましょう。



どの正多角形でも、
まわすとぴったり重なりますね。

点対称は180°まわして重なる形でしたね。

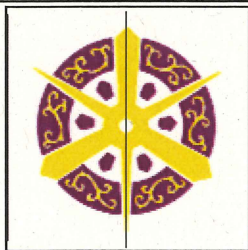
	線対称	軸の数	点対称
正三角形	○	3	×
正方形	○	4	○
正五角形			
正六角形			
正七角形			

表を見て、気づいたことをかきましょう。

5. 身のまわりから、線対称や点対称な形をみつけましょう。また、対称の軸や対称の中心もみつけましょう。

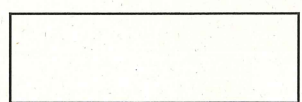
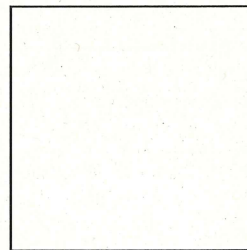


180°まわすと、もとの形とは少しちがいますね。

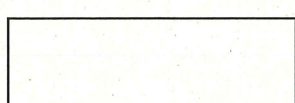
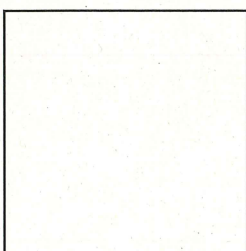


京都市のマーク

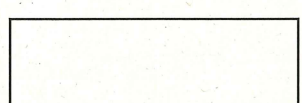
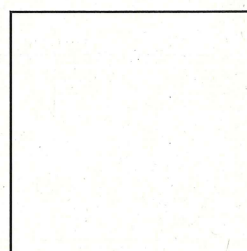
() 対称



() 対称



() 対称



() 対称